



こんにちは、県事研研究部です！

今回の Next Step は「学校財務ウィークの実践事例レポート」をご紹介します。

「今よりも一歩ステップアップしたい。でも何をやればいいのかわからない・・・」とお悩みの方、これが今後のヒントになるはずです。難しく考えず、出来るところから一歩ずつ始めてみましょう。

学校財務ウィークとは・・・

全事研が提唱した「子どもの育ちにかかわる人たちと学校財務を考える期間」のことです。

11月1日の「教育の日」から1週間を設定しています。(11月1日～11月7日)

全国でも、子どもたちが生き生きとする学校づくりと教育活動を支える学校財務の役割と重要性を広く社会に喚起するために、様々な事業・活動が展開されています。



実践事例レポート①

『実行策シート・めざしてGO!の作成を通して』

福井県事研研究部 鯖江東小学校 佐々木志穂

< 実践内容 >

- ・グランドデザイン実行策シート「財務」の作成を担当して、日頃自分が行っている仕事がどのように「財務」とつながっているか考えた。
- ・秋季研究会分散会のアイスブレイク用に実行策シートを使ったすごろく「めざしてGO!」を作成した。参加者にめざすゴールに向かってどんな仕事がつながっているのか気づいてもらえるようにした。

< 成果 >

① 実行策シート「財務」の作成について

- ・「財務」は事務職員の業務のほぼ全てにつながっていることを実感した。
- ・日直の校内巡視で、修繕箇所があるか考えながら巡視した。意識して巡視したことで、修繕費の計画的な実行につながった。
- ・授業を見学したり指導案を見たりすることは、授業に必要な実験器具やICT機器などの計画的な購入につながることを学んだ。

② 「めざしてGO!」について

- ・内容に関係するイラストをつけたことで、少経験者でもイメージしやすくなった。
- ・ステップが上がるほど内容が難しくなるため、どうしても表現が難しくなった。
- ・「めざしてGO!」を作成していく中で、自分自身の取組につながった。
(市予算の執行状況を職員会議の場で提示し、周知を図る)
- ・分散会当日は和やかな雰囲気の中、難しい内容についてどんどん意見交換がされていた。「めざしてGO!」の内容から発展して様々な取組について話し合い、場が盛り上がっていた。



県内の実践事例レポート②

『 共同実施によるカリキュラムマネジメントおよび保護者負担軽減への取組 ー校外学習のバス乗り合わせー 』 福井市学校事務共同実施 川西グループ



【連絡シート】

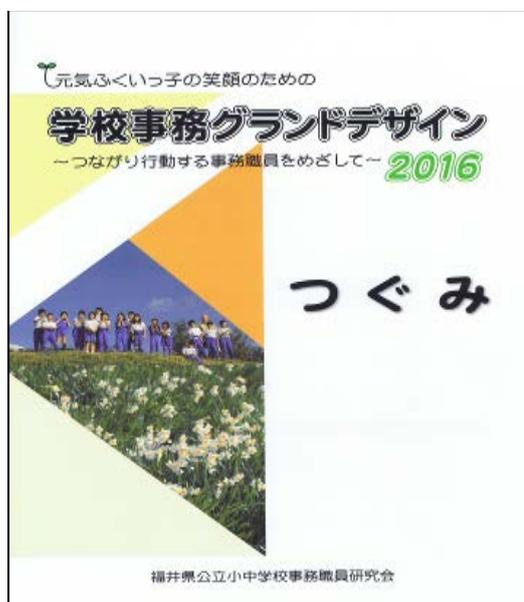
< 実践内容 >

- ・各小学校で、いつ・どこへ校外学習に行くかを調査した。
(グループ運営委員長の校長先生より各校長先生に依頼)
- ・参加人数の調整・バス会社との交渉など、それぞれの事業に担当者を設け、連絡調整を行った。
- ・トラブルの未然防止・次回以降の取組につなげるために「バス会社リスト」「関係施設リスト」「連絡シート」「引率教員へのアンケート」を作成した。
この中で最も重要な「連絡シート」には、それぞれの学校の児童数、引率者名、関係先の連絡先以外に、誰が、どのような要望を言い、そのことをいつ、誰に伝えたのか、誰から了承を得たのかなどを記載した。

< 成果と課題 > ○：成果 △：課題

- 最終的に6つの小学校が合同で1つ以上の校外学習を実施することができ、保護者負担軽減につながった。
- 各校との日程調整・バス会社への見積依頼と交渉・関係機関との交渉及び申請書作成などを全て担当事務職員が行ったことで教員の負担が減った。
- 他校の児童と交流する機会を設けられた。
- 業務をリスト化・データ化することで、共同実施グループのメンバーが交代した際や単独校で実施した時などにも対応可能になった。
- △中学校の乗り合わせは難しい。
- △学校によって乗り合わせによる弊害が生じないか検討が必要。
- △引率をする担任の意向を重視しようとする、年度はじめの校外学習への対応は難しい。

新グランドデザイン「つぐみ」完成！



このたび、グランドデザインが新しく生まれ変わりました！
これからの学校事務のめざす姿が示されています。今後の取組の指針として、あらゆる場面で手に取っててください。



マスコットキャラクター
【つぐみちゃん】
岡保小 石津 奈央子さんが
デザインしてくださいました。